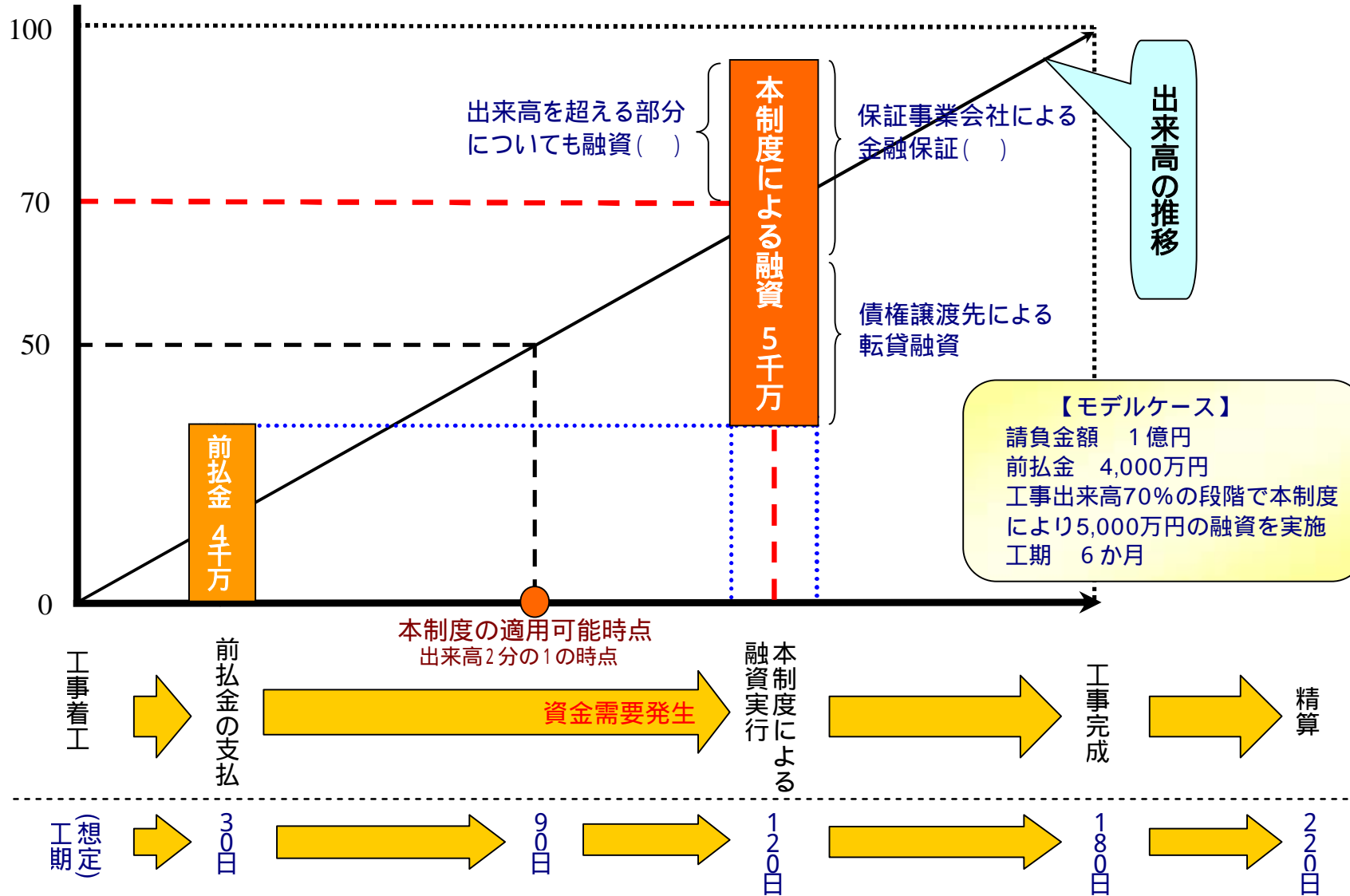


制度の具体的なイメージ

()は、地域建設業経営強化融資制度に特有の融資

工事出来高 (%)



地域建設業経営強化融資制度に係る融資額と工事残代金の精算（モデルケース）

1．前提条件

請負金額 1 億円

前払金 4,000 万円

工事出来高 70%

契約保証金額 1,000 万円（10%）

借入金（組合等転貸融資 + 金融保証） 5,000 万円

2．事業協同組合等の転貸融資

融資金額 1,800 万円

（1 億円 × 70% - 4,000 万円 - 1,000 万円） × 90%（掛け目）

3．金融保証に係る融資

融資金額 3,200 万円

（5,000 万円 - 1,800 万円）

4．工事完成の場合の工事残代金の精算

A．工事残代金額	<u>6,000 万円</u> （1 億円 - 4,000 万円）
B．違約金充当額	<u>0 円</u>

発注者による協同組合への支払金額 6,000 万円（A - B）

事業協同組合等による組合融資への充当額 1,800 万円

事業協同組合等による保証会社への支払金額 4,200 万円（ - ）

保証事業会社による銀行への返済額 3,200 万円

建設企業への支払金額 1,000 万円